

iPhone

スマートフォン初心者編

LINEの使い方



LINEの使い方

目次

1. LINEの設定

1-A	LINEとは	P5
1-B	LINEのインストール	P6
1-C	LINEのレイアウト	P7
1-D	友だち追加について	P8
1-E	QRコードを使った友だちの追加	P9
1-F	相手の端末での友だち追加後の他の操作方法	P11
1-G	リストから友だちのホーム画面を開く	P12
1-H	友だちのホーム画面での操作方法	P13
1-I	シリ(Siri)を使ったトークの開始のしかた	P15
1-J	シリを利用したライン通話のしかた	P17
1-K	シリを使ったトークの確認のしかた	P18
1-L	トークの確認方法	P19
1-M	トークルームでのメッセージのやりとり	P21
1-N	スタンプについて	P22



LINEの使い方

目次

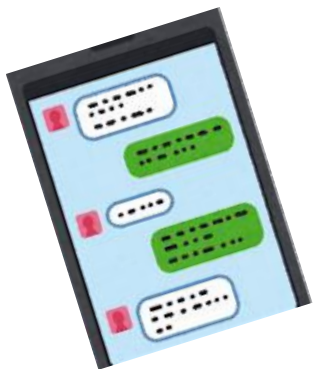
(付録) LINEの初期設定

- 1-A LINEへの携帯電話の認証 P24
- 1-B アカウントの新規登録 P26
- 1-C 友だちの追加設定 P27
- 1-D 情報利用に関するお願い P28



1

LINEの使い方



1-A LINEの使い方 LINEとは

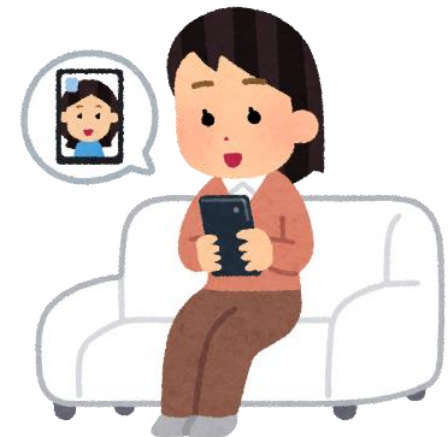


LINEってどんなアプリ？

LINEとはSNSのひとつで、メッセージ送信や通話ができるコミュニケーションアプリです。メールのように件名を入れる必要はなく、実際に話をしているかのように、短い文章で気軽にメッセージのやりとりをできるのが特徴です。

音声通話やビデオ通話も可能で、インターネット環境があれば無料で使うことができます。また、個人間のやりとりだけでなく、複数人でもメッセージ送信や音声通話・ビデオ通話を行うことが可能です。

日本でも多くの人がLINEを利用されており、主要な連絡方法の一つとなっています。ただ、個人情報に関わる問題もあるため、機密情報などはLINEで送らないようにしましょう。



1-B LINEの使い方 LINEのインストール

iPhoneの場合

- 1 「App Store」をダブルタップ
- 2 画面右下「検索」をダブルタップ
- 3 検索フィールドに「LINE」と入力
- 4 「LINE」を右スワイプでリスト一覧から見つけてダブルタップ
- 5 「入手」をダブルタップ



③カタカナやひらがなでも検索できます。音声入力を使うこともできます。

インストールが完了すると「開く」に変わります

1-C LINEの使い方 LINEのレイアウト

アプリのレイアウト



画面下部にタブメニューと呼ばれる場所があり、5つのボタンが横に並んでいます。ボタンを選んでダブルタップすると、それぞれ対応した画面に切り替わります。初期設定では左から、ホーム、トーク、VOOM(ブーム)、ニュース、ウォレットとボタンが配置されています。

LINEでは項目間は左右のスイープで移動することができますが、タブメニューから開いた画面は項目数がとても多いので、スイープだけで動こうとすると時間がかかる場合があります。

画面の上部（スピーカーの下）を触り、その場所から右スイープで進んでいく方が早く移動できる時もあります。2本指上フリックで最初の項目から全文読み上げ等を使用することで画面の上部から操作することも可能です。色々な操作方法があるので試してみてください。

1-D LINEの使い方 友だち追加について

友だちとは??

LINEではトーク（メッセージのこと）を送ることができる人のことを「友だち」と呼びます。連絡先を本体に登録していてもLINE上で友だち追加をしていない相手に対してはトークを送ることができません。

企業が広告目的で作成している公式アカウントも友だちになることができます。



【友だち追加の方法】

友だち追加にはいくつか方法がありますが、追加したい相手が近くにいる場合はQRコードを使った方法が一番簡単です。

1-E LINEの使い方 QRコードを使った友だちの追加

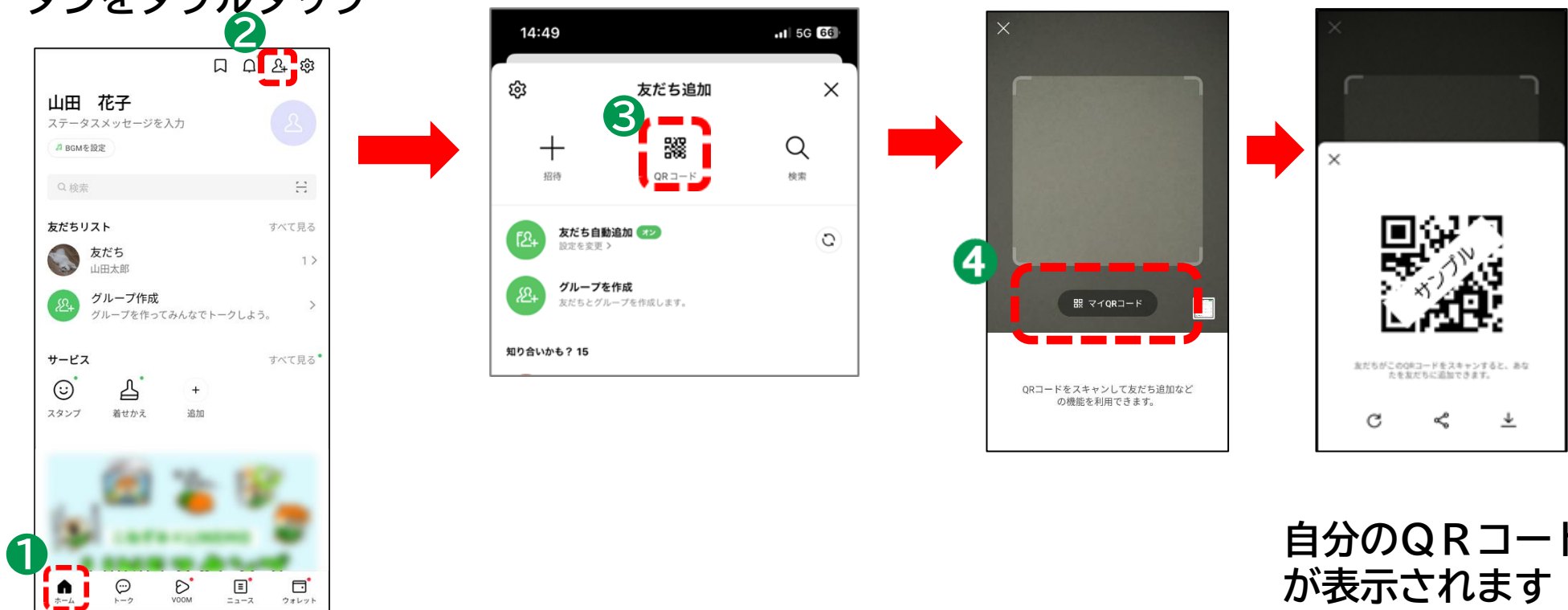
追加したい人と一緒にいる時QRコードを使って友だちの追加をしましょう

① LINEを起動し、画面左下のホームと読む箇所をダブルタップ

② 画面右上の友達追加ボタンをダブルタップ

③ 右スワイプでQRコードと読む所を探し、ダブルタップ

④ 右スワイプで「マイQRコード」と読むところを探しダブルタップ



1-E LINEの使い方 QRコードを使った友だちの追加

【相手側での承諾・登録】 前のページからの続きです。

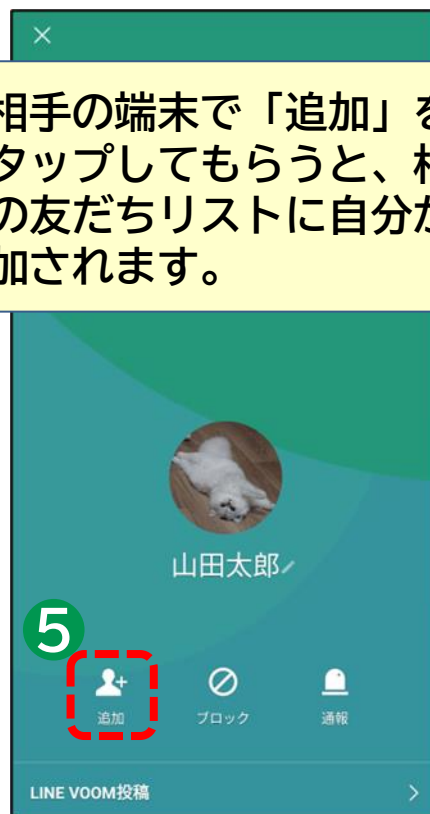
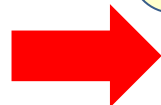
5 相手の人が前頁のQRコードを読み取り

6 「追加」をタップして「友だちリスト」へ追加

7 同じ手順で相手にQRコードを表示してもらい、自分の友だちリストに相手を登録することも可能



相手の端末で「追加」をタップしてもらうと、相手の友だちリストに自分が追加されます。



QRコードの読み取り方

- 1 ホーム画面かトーク画面の上部にある「QRコードスキャン」をダブルタップし、QRコードにかざす。
- 2 「追加」をタップ。

1-F LINEの使い方 相手の端末での友だち追加後の他の操作方法

相手が承認後の登録方法

- 1 LINEホーム画面右上の友達追加ボタンをダブルタップ



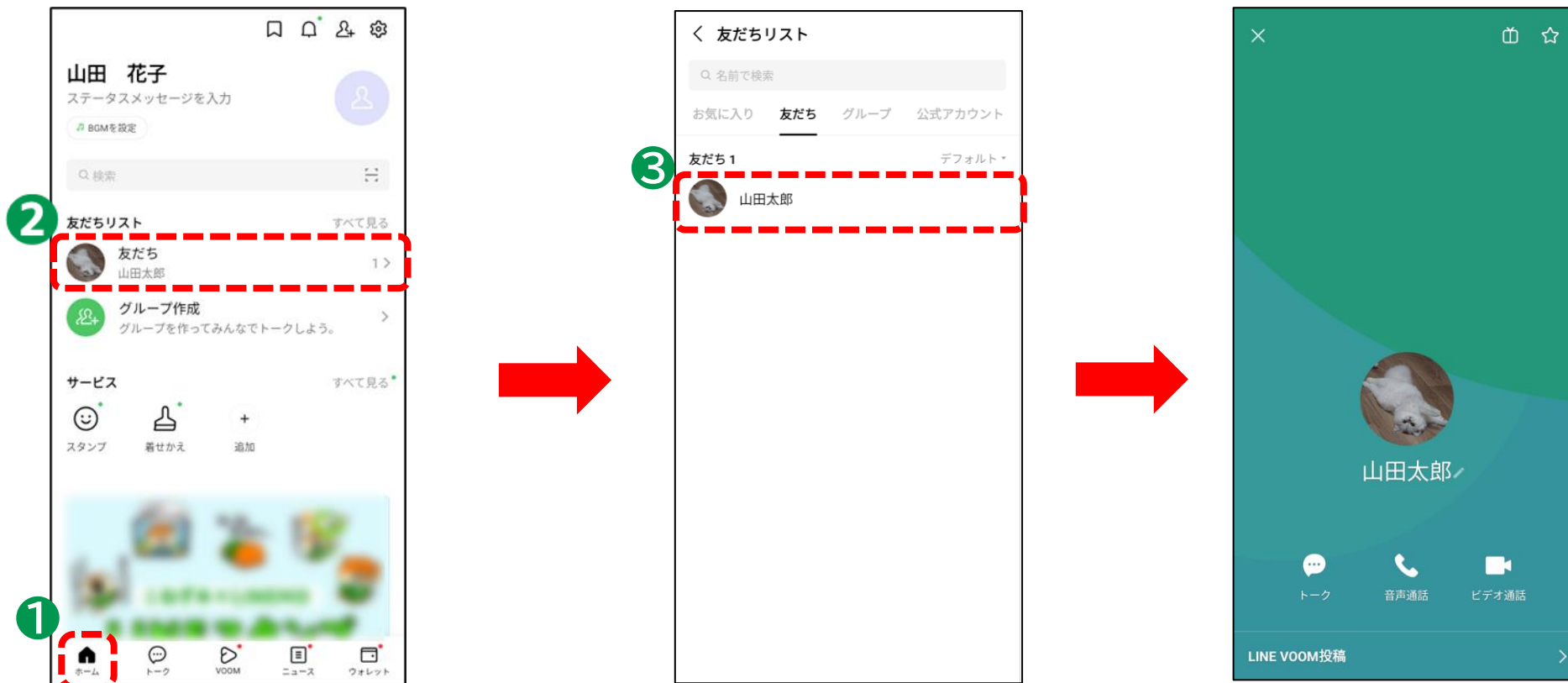
- 2 友だち追加の画面で、知り合いかも？リストに先ほどの相手が追加されています。右スワイプで相手の名前を探し、その次の友だち追加と読み上げるボタンをダブルタップします。タッチで探す場合は、名前の右側を探してください
- 3 相手の名前が自分の友だちリストに追加されます

※ 相手のQRコードの読み取りを行った場合はここでの登録の必要はありません。

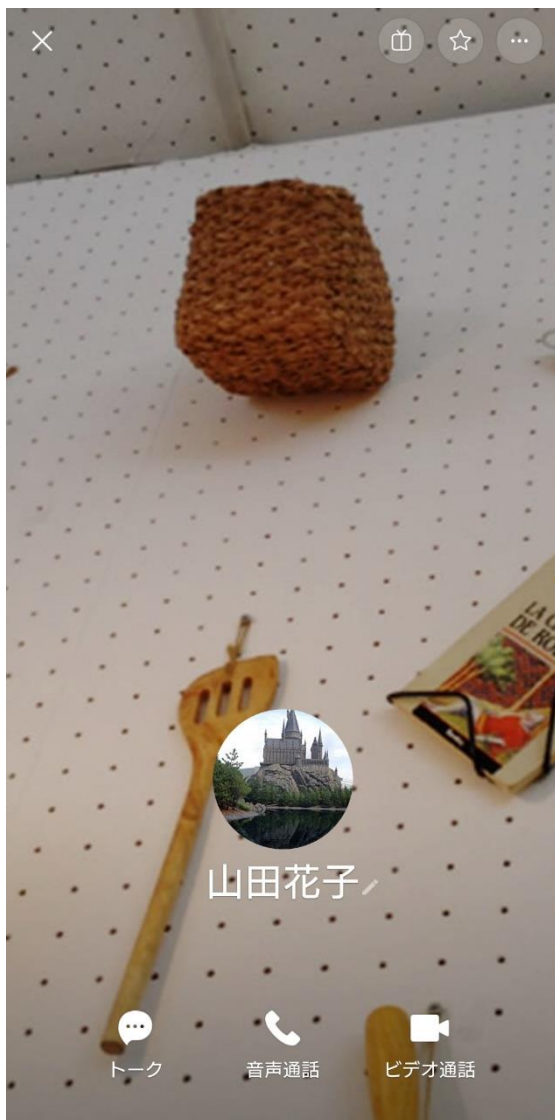
1-G

LINEの使い方 リストから友だちのホーム画面を開く

- 1 LINEを起動し、画面左下のホームと読む箇所をダブルタップ
- 2 画面上部を適当に触り、左右スワイプで友だちと読む箇所を探し、ダブルタップ。友だちリストが開きます
- 3 右スワイプで任意の友だちの名前を、読む箇所を探し、ダブルタップ
- 4 友だちのホーム画面が開きます



1-H LINEの使い方 友だちのホーム画面での操作方法



【友だちのホーム画面とは】

その友だちに関して、次に説明する設定やトークや通話のボタンが並んでいる場所です。画面中央には、友だちが設定した「アイコン」と言われる画像や背景となる画像が表示されています。

友だちのホーム画面は、右スワイプで進んでいきます。画面下部に左からトークボタン、音声通話ボタン、ビデオ通話ボタンがあります。それらのボタンより少し上に表示名の変更ボタンがあります。左上の戻るボタンをダブルタップで友だちリストに戻ります。

1-H

LINEの使い方 友だちのホーム画面での操作方法

操作方法（ボタン名は読み上げ音声のものです）
左右スワイプで項目間を移動できます。



① トークボタン

ダブルタップで友だちのトークルームに移動できます。
トークルームとはトークの送信や確認ができる画面です。

② 音声通話ボタン

ダブルタップすると、音声通話を開始しますか？と確認が入ります。
右スワイプで開始を選び、ダブルタップすると通話が開始されます。

③ ビデオ通話ボタン

ダブルタップすると、ビデオ通話を開始しますか？と確認が入ります。
右スワイプで開始を選び、ダブルタップすると通話が開始されます。

④ 表示名を変更ボタン

友だちの表示名を任意の名前に変更できます。
Siriで反応しにくい名前は、変更しておくくと便利に使えます。
表示名を変更ボタンをダブルタップするとテキストフィールドが開くので、任意の名前を入力します。
保存ボタンをダブルタップして、変更名を保存します。

1-I LINEの使い方 Siriを利用したトークの開始のしかた

トークはSiriにお願いすることで音声だけで送ることができます。

- 1 Siriを起動し、「〇〇さんにLINEでメッセージを送って」と言います。
※ ポポンと鳴ってから話しかけましょう
- 2 「内容はどうしますか？」と聞かれるので送りたい内容をSiriに言います。
※ この時、間が開いてしまったりすると途中で送信確認に入ってしまうので、事前に送る内容を考えておきましょう
- 3 SiriからLINEでの「〇〇さんへのメッセージは次の通りです」と言われ、入力した内容が読み上げられます。
- 4 「送信してよろしいですか？」と聞かれるので「はい」と答えます。
※ 送らない場合は「キャンセル」と答えます



1-I LINEの使い方 Siriを利用したトークの開始のしかた

注意点

- ① 「〇〇にLINEでメッセージを送って」と正確に言いましょう
例えば「〇〇にLINEして」などと曖昧に言わないようにします。
うまくいく可能性もありますが、LINEの通話になってしまったり、
反応しなかったりする場合があります。
- ② LINEで登録されている名前を使いましょう
「〇〇さんに」の〇〇部分は、LINE上で友だち登録されている名前
でないと認識されません。少しでも違うと認識されない場合がある
ので注意しましょう。LINEの登録名は連絡先アプリの登録名とは違
う場合があるので、必ずLINEアプリ上の名前の確認が必要です。
LINEの名前は友だちリストやトークルームで確認できます。どうし
ても認識されない場合は友だちの名前を変更してみましょう。

1-J LINEの使い方 シリを利用したライン通話のしかた

LINE通話はSiriをお願いすることで音声だけで掛けることができます。

- ① Siriを起動し、「〇〇さんにLINE通話を掛けて」と言います。
※ ポポンと鳴ってから話しかけましょう
- ② LINE通話が開始されます。
- ③ LINE通話を切る時は2本指で画面をダブルタップします。

注意点はトークを送るときと同じです。

- ① 「〇〇にLINEで通話を掛けて」と正確に言いましょう。
- ② LINEで登録されている名前を使いましょう。



1-K LINEの使い方 シリを使ったトークの確認のしかた

トークの確認もSiriでできます。

- 1 Siriを起動し、「〇〇からのLINEを読んで」と言います。
※ ポポンと鳴ってから話しかけましょう
- 2 最新のメッセージを読みあげます。
- 3 「返信しますか？」と聞かれるので、「はい」と答えると返信を作成できます。以降の流れはトーク送信と同じです。

注意点はトークを送るときと同じです。

- 1 「〇〇のLINEを読んで」と正確に言いましょよう。
- 2 LINEで登録されている名前を使いましょよう。



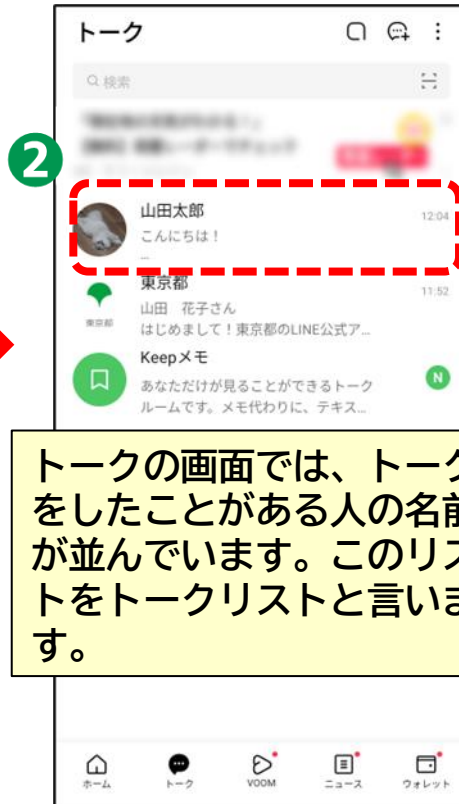
1-L LINEの使い方 トークの確認方法

友だちから届いたトークを確認しましょう

1 タブメニューからトークと読むところをダブルタップすると、トークの画面に移動します



2 左右スワイプで移動し、トークを確認したい相手の名前をダブルタップします



トークの画面では、トークをしたことがある人の名前が並んでいます。このリストをトークリストと言います。

3 トーク画面ではトークが新しい順に画面下から上に並んでいます。自分が送ったトークが画面の右、相手から送られてきたトークが画面の左に表示されています。



この友だちからのラインを確認できる場所のことをトークルームと言います。

つづく

1-L LINEの使い方 トークの確認方法

友だちから届いたトークを確認しましょう つづき

- 4** 画面の左下をタッチし、読み上げ音声から最新トークを探します。トーク間はスワイプでも移動できます。



トークルームを開いた際の読み上げ開始位置は一定ではありません。最新トークのときもあれば、少し前のトークまで戻っているときもあります。

状況によりタッチとスワイプで移動し、確認していきましょう。一番下に表示されているのが最新のトークなので、そこを目指して進んでいくといいでしょう。

「ここから未読」と読み上げる時もあります。

- 5** 画面左上の戻るボタンをダブルタップすると、トークリストに戻ります。



1-M LINEの使い方 トークルームでのメッセージのやりとり

トークルームからトークを送ることもできます

- 1 画面下部のテキストフィールドと読む箇所を選択しダブルタップします。
- 2 メッセージを入力します。音声でも入力できます。
- 3 テキストフィールド右の送信ボタン（画面中段の右端）をダブルタップします。
- 4 左スワイプで戻っていくと、自分の送ったメッセージが確認できます



1-N LINEの使い方 スタンプについて

スタンプについて



トークでは文字の代わりに絵を送るスタンプという機能があります。様々な種類のスタンプがあり、ダイレクトな感情を表すことができる機能になっていますが、画面読み上げ機能では「スタンプ」と読み上げるだけになっています。

最初から3種類ほど無料で使えるスタンプセットがついています。スタンプより少し小さめのサイズの絵文字も使用できますが、こちらもスタンプと同じく、絵文字と読み上げるのみです。スタンプに音声が付いた「音声付きスタンプ」というものもあり、スタンプを送ると相手には絵と音声が送られます。音声付きスタンプは有料ですが、スタンプショップで約500種類ほど発売されています。スタンプショップは、ホーム画面でスタンプと書かれている箇所をダブルタップすると表示することができます。

付録

LINEの初期設定について



付録 LINEの初期設定 LINEへの携帯電話の認証

まず最初に、LINEから携帯電話番号の認証を受けましょう

① 「LINE」アプリを
起動します

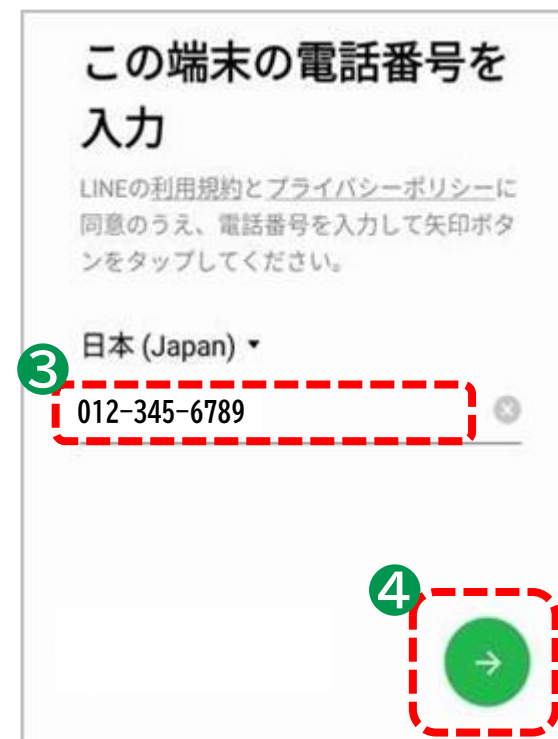


② 画面下部の「新規登録」
をダブルタップ



③ 携帯の電話番号を入力

④ 画面右下、緑の矢印を
ダブルタップ



付録 LINEの初期設定 LINEへの携帯電話の認証

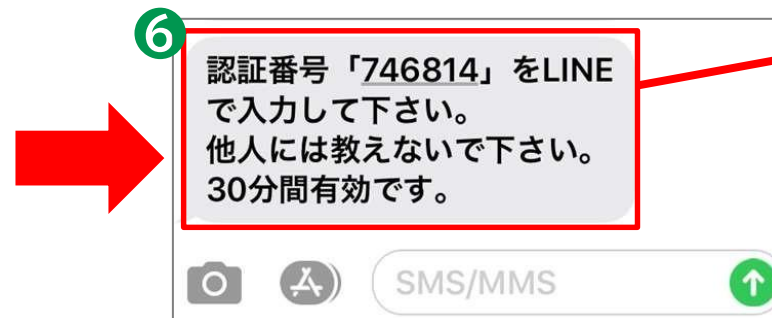
まず最初に、LINEから携帯電話番号の認証を受けましょう つづき

- 5** 「上記の電話番号にSMSで認証番号を送ります」とメッセージがでますので「送信」をダブルタップ



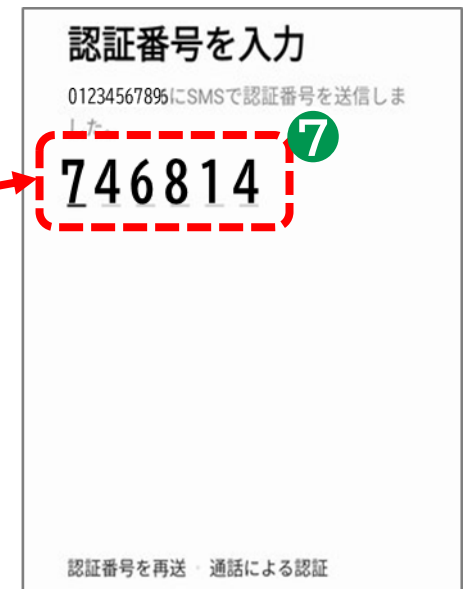
- 6** 入力した電話番号にSMSが送られるので、文面の中の6桁の数字の認証番号を確認します。

※ SMS：ショートメッセージサービス
iPhoneでは特に設定を変更していない限りメッセージというアプリを使用します。



(この画面はSMSメールの画面です)

- 7** LINEの画面で認証番号を入力
認証が始まります



付録 LINEの初期設定 LINEへの携帯電話の認証

まず最初に、LINEから携帯電話番号の認証を受けましょう つづき

- 8 認証に成功すると、すでにアカウントをお持ちですか？と表示されるので、アカウントを新規作成を選択してダブルタップします。「上記の電話番号にSMSで認証番号を送ります」とメッセージがでますので「送信」をダブルタップ



アカウントの新規登録画面
(次ページ)へ続きます



付録 LINEの初期設定 アカウントの新規登録

アカウントの新規登録をしましょう

(前ページからの続きです)

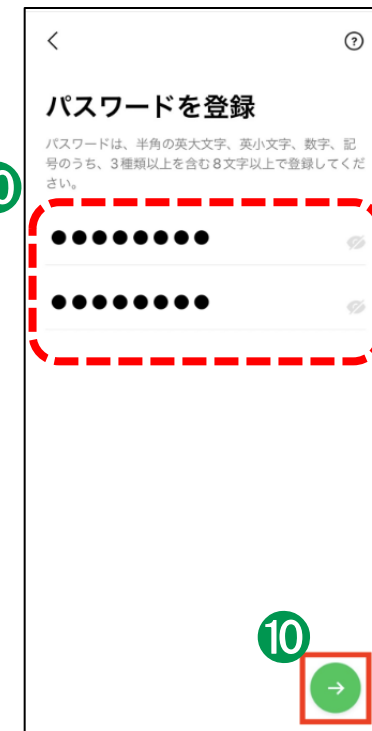
- 9** 自分のアカウントに使う写真と名前を入力します。
※写真の設定をする場合はカメラボタンを選択しますが、写真はアカウント登録後いつでも設定できるため、今回は省略します。
名前を入力したら、画面右下の矢印を選択し、ダブルタップします。

必ずしも本名でなくても構いませんが、メッセージ送信や通話を行った際、相手にはここで入力した名前が表示されます。

- 10** 「パスワードを登録」の画面で2度入力
緑の矢印をダブルタップ



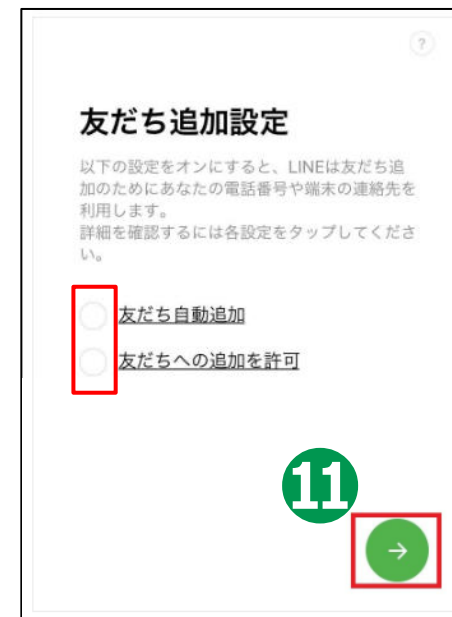
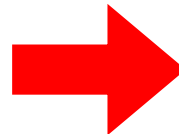
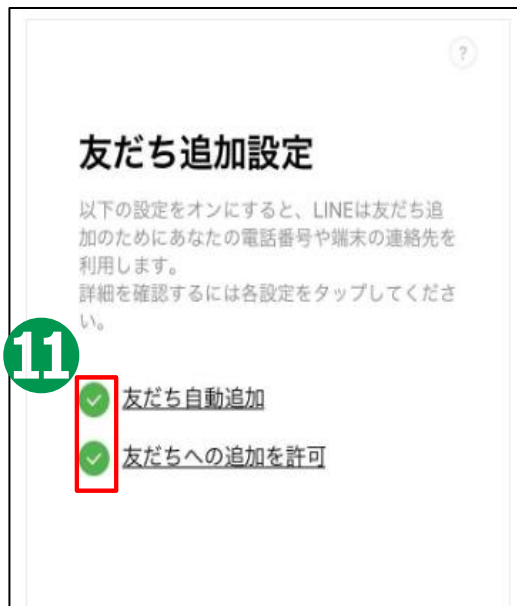
写真を設定する場合
新しく写真を撮るか
撮影済みの写真を使うか選
択できます
※写真の設定は任意です



付録 LINEの初期設定 友だちの追加設定

友だち追加設定では、「友だち自動追加」と「友だちへの追加を許可」の設定ができます。この項目は後で変更可能のため今回は特に設定しないでおきましょう（初期設定で両方にチェックがついているため、両方のチェックを外します）

11 「」を押してオフにして緑の矢印を押す



※この画面で、連絡先へのアクセスを求められる場合があります

付録 LINEの初期設定 情報利用に関するお願い

サービス向上のための情報利用に関する同意は任意です

12 次に年齢確認の画面になりますが、この項目は任意で後から設定可能なので、「あとで」を押します。年齢確認を行わないと一部機能が利用できないためご注意ください。



13 最後に「サービス向上のための情報利用に関するお願い」が表示されますが、これは任意ですので、同意／非同意どちらでも構いません。同意しない場合はチェックを外し、最後のオッケーボタンをダブルタップします。

